



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

平成11年3月期 連結決算短信

平成11年5月20日

上場会社名 大正製薬株式会社 上場取引所(所属部) 東証市場第一部
 コード番号 4535
 本社所在地 東京都豊島区高田3-24-1
 問合せ先 責任者役職名 専務取締役
 氏名 堀田尚孝 TEL (03) 3985-1111
 連結決算取締役会開催日 平成11年5月20日

1. 11年3月期の業績(平成10年4月1日~平成11年3月31日)

(1) 経営成績 (注) 本連結決算短信中の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
11年3月期	231,876	60,266	64,764

	当期純利益	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	円 銭	円 銭	%	%	%
11年3月期	29,567	85.58	—	7.7	14.0	27.9

(注) 持分法投資損益 26百万円

(2) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
11年3月期	476,638	394,746	82.8	1,142.52

(3) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 14社(主要会社名:マレーシア大正㈱、フィリピン大正㈱、他全社名は添付「連結財務諸表作成のための基本となる事項」に記載しております)

非連結子会社数 1社(うち持分法適用会社数:0社)

関連会社数 3社(うち持分法適用会社数及び主要会社名:3社 オンサバ大正㈱、他全社名は添付「連結財務諸表作成のための基本となる事項」に記載しております)

(4) 会計処理の方法等の変更

当社は平成11年3月期より連結決算を行っているため、該当事項はありません。

2. 12年3月期の業績予想(平成11年4月1日~平成12年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
12年3月期	250,000	70,200	35,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(連結) 101円88銭
 1株当たり予想当期純利益(単独) 101円30銭

[参考] 当社(単独)の11年3月期の業績(平成10年4月1日~平成11年3月31日)

売上高(対前期 増減率)	営業利益(対前期 増減率)	経常利益(対前期 増減率)
百万円 %	百万円 %	百万円 %
229,571(△4.3)	60,596(3.6)	64,816(4.1)

当期純利益(対前期 増減率)	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	総資産	株主資本
百万円 %	円 銭	円 銭	百万円	百万円
29,601(△10.8)	85.67	—	473,669	394,431



添付資料

(1) 業績の概況

当社は、海外子会社等の設立および増資に伴い連結子会社の重要性が増したため、当期より連結財務諸表を作成することといたしました。

当期の連結業績は

売上高	2,318億7千6百万円
営業利益	602億6千6百万円
経常利益	647億6千4百万円
当期純利益	295億6千7百万円

となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

事業の種類別セグメントにつきましては、一般用医薬品、栄養素食品、食品などのセルフメディケーション事業の売上高は1,609億4千2百万円で、医療用医薬品の医薬事業の売上高は709億3千4百万円となりました。なお、医薬事業の売上高には、アメリカのアボット社よりのクラリスロマイシンの受取ロイヤリティなどが含まれております。

所在地別セグメントにつきましては、日本が2,299億1千1百万円、アジアが22億1千1百万円、欧米が2億8千8百万円であります。

海外売上高は106億3千7百万円で、連結売上高に占める割合は4.6%になります。

次期の業績につきましては、売上高2,500億円、経常利益702億円、当期純利益352億円を見込んでおります。



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

(2) 連結貸借対照表

平成11年3月31日現在

科 目	金 額	構成比	科 目	金 額	構成比
(資産の部)			(負債の部)		
	百万円	%		百万円	%
<u>流動資産</u>	298,863	62.7	<u>流動負債</u>	58,042	12.2
現金及び預金	107,564		支払手形及び買掛金	15,917	
受取手形及び売掛金	65,924		短期借入金	541	
有価証券	104,124		未払金	8,888	
たな卸資産	17,551		未払法人税等	15,044	
繰延税金資産	10		未払費用	11,798	
その他	4,150		賞与引当金	3,881	
貸倒引当金	△ 461		返品調整引当金	798	
<u>固定資産</u>	174,720	36.7	その他	1,172	
<u>有形固定資産</u>	97,365	20.4	<u>固定負債</u>	23,070	4.8
建物及び構築物	49,189		長期借入金	437	
機械装置及び運搬具	13,432		退職給与引当金	21,212	
土地	22,625		繰延税金負債	30	
建設仮勘定	6,226		その他	1,391	
その他	5,891		<u>負債合計</u>	81,113	17.0
<u>無形固定資産</u>	15,527	3.3			
営業権	2,205		(少数株主持分)		
商標権	12,971		<u>少数株主持分</u>	778	0.2
連結調整勘定	135				
その他	214		(資本の部)		
<u>投資その他の資産</u>	61,827	13.0	<u>資本金</u>	29,804	6.3
投資有価証券	54,236		<u>資本準備金</u>	14,935	3.1
長期前払費用	5,885		<u>連結剰余金</u>	350,016	73.4
繰延税金資産	20		<u>自己株式</u>	△ 9	
その他	1,684		<u>資本合計</u>	394,746	82.8
<u>為替換算調整勘定</u>	3,053	0.6			
<u>資産合計</u>	476,638	100.0	負債、少数株主持分及び資本合計	476,638	100.0



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

(3) 連結損益計算書

自 平成10年4月1日

至 平成11年3月31日

科 目	金 額	百分比
	百万円	
売 上 高	231,876	100.0
売 上 原 価	63,359	27.3
売 上 総 利 益	168,517	72.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	108,251	46.7
営 業 利 益	60,266	26.0
営業外収益	4,664	2.0
受 取 利 息	2,597	
受 取 配 当 金	421	
持分法による投資利益	26	
雑 収 入	1,618	
営業外費用	166	0.1
支 払 利 息	34	
雑 損 失	131	
経 常 利 益	64,764	27.9
特別利益	39	0.0
固 定 資 産 売 却 益	39	
特別損失	2,580	1.1
投 資 有 価 証 券 評 価 損	1,487	
固 定 資 産 処 分 損	363	
調 整 年 金 特 例 掛 金 負 担 額	725	
災 害 に よ る 損 失	3	
税金等調整前当期純利益	62,223	26.8
法人税、住民税及び事業税	32,788	14.1
法 人 税 等 調 整 額	22	
少 数 株 主 利 益	111	0.1
当 期 純 利 益	29,567	12.8



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

(4) 連結剰余金計算書

自 平成10年4月1日

至 平成11年3月31日

科 目	金 額
	百万円
連結剰余金期首残高	327,456
連結剰余金減少高	7,007
配当金	6,910
役員賞与金	97
当期純利益	29,567
連結剰余金期末残高	350,016



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 14社

海外9社 台湾大正製薬股份有限公司、加州大正製薬(株)、マレーシア大正製薬(株)、フィリピン大正製薬(株)、インドネシア大正(株)、ドイツ大正食品(株)、上海冠生園大正有限公司、アジア大正(株)、ヨーロッパ大正製薬(株)

国内5社 大正厚生広業(株)、沖縄大正製薬(株)、大正エム・ティ・シー(株)、(株)大正製薬物流サービス、メドウェル大正(株)

非連結子会社 1社 (連結の範囲に関する重要性の原則を適用)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社3社

海外2社 オソサバ大正(株)、大正ヒゾン(株)

国内1社 大正・サノフィ製薬(株)

3. 連結子会社の事業年度に関する事項

連結子会社14社の決算日は、平成10年12月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。なお、連結決算日との間に重要な取引が生じた場合、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準および評価方法

(イ) 有価証券の評価基準および評価方法

取引所の相場のある有価証券は、移動平均法による低価法（洗替え法）

その他の有価証券は、移動平均法による原価法

(ロ) たな卸資産の評価基準および評価方法

製品、商品、半製品、仕掛品、原材料 主として総平均法による原価法

貯蔵品 最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産 親会社および国内連結子会社は法人税法の規定に基づく定率法、在外連結子会社は所在地国の会計基準の規定に基づく定額法によっております。ただし、親会社および国内連結子会社については、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しております。

(ロ) 無形固定資産 定額法

(3) 繰延資産の処理方法

支出時に全額費用として処理しております。

(4) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、親会社および国内連結子会社は法人税の規定に基づき法定繰入率による限度額を計上し、在外連結子会社は個別の債権について回収不能見積額を計上しております。

(ロ) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(ハ) 退職給与引当金 従業員の退職金支給に備えるため、退職金支給規定に基づく自己都合退職による期末要支給額を計上しております。

(ニ) 返品調整引当金 返品による損失に備えるため、親会社では法人税法の規定に基づき限度額を計上しております。

(5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に準じた会計方法によっております。

- (6) 消費税等の会計処理
税抜方法によっております。
5. 在外連結子会社の会計処理基準
当該連結子会社の所在地国における会計処理基準によっております。
6. 投資勘定と資本勘定との相殺消去に関する事項
親会社投資勘定と連結子会社資本勘定との相殺消去は、原則として、各取得日を基準とする段階法によっております。当該相殺消去にあたり発生した消去差額は連結調整勘定で処理し、5年間で均等償却することとしております。
7. 未実現損益の消去に関する事項
連結会社間の資産の売買に伴う未実現損益は全額消去し、少数株主持分に対応する部分は、少数株主持分より控除しております。ただし、減価償却資産について売買金額が僅少なものは、未実現損益の消去を行っておりません。
8. 在外連結子会社等の財務諸表項目の換算に関する事項
在外連結子会社の財務諸表項目の円貨への換算は、「外貨建取引等会計処理基準」(昭和54年6月26日 最終改正平成7年5月26日企業会計審議会報告)に定める方法によっております。
9. 利益処分項目等の取引に関する事項
連結剰余金計算書は連結会社の利益処分について連結会計年度中に確定した利益処分に基づいて作成しております。
10. 法人税等の期間配分に関する事項
連結財務諸表の作成に当たっては、一部の在外連結子会社を除き法人税等の期間配分の処理は行っておりません。

連結貸借対照表の注記事項

	(当 期)
1. 有形固定資産減価償却累計額	99,389百万円
2. 自 己 株 式	
株 数	3,143株
貸借対照表価額	9百万円

リース取引の注記事項

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

	(当 期)
	工具器具備品等
1. 取得価額相当額	4,659百万円
減価償却累計額相当額	2,353百万円
期末残高相当額	2,306百万円
2. 未経過リース料期末残高相当額	
1 年 内	981百万円
1 年 超	1,324百万円
合 計	2,306百万円

(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

3. 支払リース料(減価償却費相当額) 1,007百万円
4. 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。



FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント

連結会計年度（自平成10年4月1日 至平成11年3月31日）

（単位：百万円）

	セルフメディケーション 事業	医薬事業	計	消去又は 全社	連 結
I. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	160,942	70,934	231,876	—	231,876
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	160,942	70,934	231,876	—	231,876
営業費用	119,893	51,717	171,610	—	171,610
営業利益	41,049	19,217	60,266	—	60,266
II. 資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	211,269	88,203	299,473	177,165	476,638
減価償却費	11,024	3,776	14,800	—	14,800
資本的支出	4,611	14,168	18,780	—	18,780

(注) 1. 事業区分は、市場及び販売方法の類似性を考慮し、セルフメディケーション事業、医薬事業にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分に属する主要製品

セルフメディケーション事業	一般用医薬品、栄養素食品、食品、医療用品、衛生用品、捕殺虫剤、園芸用品
医薬事業	医療用医薬品

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は177,165百万円であり、その内容は親会社の余資運用資金（現金及び預金、有価証券）および長期投資資産（投資有価証券）であります。

4. 減価償却費には、有形固定資産および無形固定資産の償却費のほか、長期前払費用の償却費を含んでおります。

5. 資本的支出には、有形固定資産および無形固定資産の増加額のほか、長期前払費用の増加額を含んでおります。

2. 所在地別セグメント情報

連結会計年度（自平成10年4月1日至平成11年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	欧 米	計	消去又は 全社	連 結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	229,513	2,074	288	231,876	—	231,876
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	397	136	—	534	(534)	
計	229,911	2,211	288	232,410	(534)	231,876
営業費用	169,005	2,573	562	172,142	(531)	171,610
営業利益	60,905	(362)	(274)	60,269	(3)	60,266
II. 資 産	464,340	5,096	7,201	476,638	—	476,638

- (注) 1. 国または地域の区分は地理的近接度によりセグメンテーションしております。
2. 本邦以外の各区分に属する国または地域
- ①アジア：東南アジア諸国、中国、台湾
- ②欧 米：米国、ドイツ、イギリス
3. 日本におけるセグメント間の内部売上高は、主として親会社からの海外子会社に対する製品売上高であります。
4. 消去又は全社の項目に含めた営業費用は、全てセグメント間の主として製品仕入高であり、全社とした配賦不能営業費用はありません。

3. 海外売上高

連結会計年度（自平成10年4月1日至平成11年3月31日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	欧 米	その他	計
I. 海外売上高	2,635	7,945	55	10,637
II. 連結売上高				231,876
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	1.1 %	3.4 %	0.0 %	4.6 %

- (注) 1. 国または地域の区分は地理的近接度によりセグメンテーションしております。
2. 各区分に属する主な国または地域
- ①アジア：東南アジア諸国、中国、台湾、韓国
- ②欧 米：米国、ドイツ、イギリス、オーストリア、スペイン
- ③その他：中近東諸国、中南米諸国、オーストラリア